

# 防災～いざという時のために～

ある日、ある時間、突然起こる災害。普段から「災害」を想定して準備をしておきましょう。

## 防災情報は自ら 入手しましょう

地震や大雨など災害が発生した時、または災害が発生するおそれがある時は、防災に関する情報を、テレビ・ラジオだけでなく様々な手段でお知らせします。

テレビ・  
ラジオ等

ホーム  
ページ

エリア  
メール等

電子メール  
きずなネット

防災  
スピーカー

広報車・  
消防車等

災害救助  
地区本部

エリアメール(緊急速報メール等)

対応する携帯電話に緊急情報を一斉配信するサービスです。(詳細は利用中の携帯会社まで)

⇒受信できない方は「きずなネット防災情報」に登録してください。

登録

きずなネット QR

m.saigai@cep.jp に空メールを送信し、返信メールの内容に沿って登録してください。



## 水害時における避難について

河川の水位や雨の量が一定の基準に達した時や、土砂災害に関する情報や高潮警報が発表された時などを避難勧告等の情報を発表する判断基準としています。

### 【避難準備情報】

- 高齢の方、障害のある方は、自主避難をする目安としてください
- 今後の天気予報・災害情報を入力してください

### 【避難勧告】

- 危険の状況に応じて、自宅の高層階や避難所などに避難してください

### 【避難指示】

- 危険の少ない場所に避難してください
- 避難する余裕がない場合は4階以上の鉄筋コンクリート造の建物に一時避難してください

### 避難のころえ

- ① 台風や大雨の前に、自宅周辺の浸水危険箇所を調べ、避難する場所を考えておきましょう。
- ② 自らテレビ・ラジオ等で情報収集を心がけましょう
- ③ 隣近所で声をかけて、助け合って避難しましょう
- ④ 自宅の高層階や周囲の安全な高い建物に逃げる垂直避難も考えておきましょう
- ⑤ 浸水危険のある避難所はさけてください。また市立小・中学校は上の階に避難することで安全が確保できる場所は、引き続き避難所として開設しています



熱田区版洪水・内水ハザードマップ

## 地震時における避難について

警戒宣言※発令時は、避難対象地区に住んでいる人は、速やかに近くの市立小・中学校のグラウンドに避難してください。それ以外の地域の方は、自宅内外の安全と思われる場所で地震に備えてください。自宅の耐震性が低く、安全な場所がない場合などは、必要に応じて自主避難してください。

(※警戒宣言とは、東海地震が発生する恐れがあると認められたときに内閣総理大臣から発表される情報)

### 津波 からの避難

津波警報が発表されたら、すぐに海や川から離れて、安全な高台や津波避難ビル(P55～61 地図参照)を目指してください。



### 避難のころえ

- ① 大きな地震に備えて、倒壊危険などがある建物に近づかないようにしましょう
- ② 津波は繰り返します。津波警報が解除されるまで、安全な高いところで様子を見ましょう
- ③ 揺れを感じなくても、津波警報が出た時は、安全な高い場所に避難しましょう
- ④ 原則として、徒歩で避難しましょう(車での避難は控えましょう)



熱田区版地震マップ



# 避難所について

区内の各避難所は P12・13 の地図上に記されています。  
自宅近くの避難所を確認しておきましょう。

熱田区版  
避難所マップ



## 非常持出品・備蓄品 チェックリスト \*いつでも持ち出せるように普段から準備・点検しておきましょう

**備蓄品** <災害に備えて用意しておきたいもの>

<b>防災用品</b>	<b>燃料</b>	<b>寝具等</b>	<b>便利用品</b>
<input type="checkbox"/> 給水用のポリ容器・バケツ	<input type="checkbox"/> カセットコンロ (予備ボンベ含む)	<input type="checkbox"/> 毛布	<input type="checkbox"/> ドライシャンプー
<input type="checkbox"/> ロープ	<input type="checkbox"/> 固形燃料	<input type="checkbox"/> 寝袋	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ
<input type="checkbox"/> パール		<input type="checkbox"/> キャンプ用テント	
<input type="checkbox"/> のこぎり・工具など			

**命をつなぐために用意しておきたいもの**

- 保存がきく食品(自分が食べやすいもの)
- 常備薬(持病の薬を含む)
- 飲料水(ペットボトル)\*1日1人 3リットルが目安

**7日分用意しましょう**

**内3日分は非常持出品へ**



**非常持出品** <避難する時に持って行くもの>

<b>防災用品</b>	<b>照明等</b>	<b>食器類</b>	<b>衣料品</b>
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池含む)	<input type="checkbox"/> はし・スプーン	<input type="checkbox"/> 衣類(着替え)
<input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん	<input type="checkbox"/> マッチ・ライター	<input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ	<input type="checkbox"/> タオル(大小2種類)
<input type="checkbox"/> 軍手			
<input type="checkbox"/> マスク	<b>医療用品</b>	<b>便利用品</b>	<b>その他</b> (個人的に必要なもの)
	<input type="checkbox"/> 三角きん	<input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/> 粉ミルク
<b>貴重品</b>	<input type="checkbox"/> 包帯・ガーゼ	<input type="checkbox"/> 新聞紙	<input type="checkbox"/> 紙おむつ
<input type="checkbox"/> 現金(小銭も必要)	<input type="checkbox"/> ばんそうこう	<input type="checkbox"/> 携帯用トイレ	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 預(貯)金通帳の写し	<input type="checkbox"/> 消毒薬	<input type="checkbox"/> ゴミ袋	<input type="checkbox"/> 予備のメガネ・補聴器など
<input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証の写し	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ (ティッシュ)	<input type="checkbox"/> キッチン用ラップ	
<input type="checkbox"/> カード類	<input type="checkbox"/> お薬手帳の写し	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	
<input type="checkbox"/> 認印・印鑑等		<input type="checkbox"/> 雨具	
		<input type="checkbox"/> 手動携帯電話充電器	

日頃から家族で話しあっておきましょう！

一時避難先	集合場所	連絡先

### 災害用伝言ダイヤル171

伝言の録音方法  1  7  1  1  1 ( 000 ) 000-0000  伝言を入れる(30秒以内)

伝言の再生方法  1  7  1  2 ( 000 ) 000-0000  伝言を聞く(30秒以内)

↑被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を

名古屋市災害対策本部 熱田区本部(熱田区役所) TEL 681-1431 / 683-9411~4(ダイヤルイン)